

# 滋賀県青少年広報レンジャー委嘱式

平成29年7月25日（火）

滋賀県で、若者の視点や意見を県政に反映させ、今後の県政を県民とつくり進めるため、平成29年度から滋賀県青少年広報レンジャー（以下「レンジャー」という。）を設置します。レンジャーには、共に県の広報広聴活動を行っていただき、多くの若者が県政への関心を高め、県政参加のきっかけとなるようSNSなどを通じ、積極的に県政情報を発信していただきます。また、いただいた意見等は県の施策に反映させていきます。

今年度、満15歳以上28歳以下（H29.4.1時点）の県民の方を対象に募集を行いましたところ、高校生5名を含む、12名の方をレンジャーとして委嘱することとなりました。

このたび、委嘱式を行い、“レンジャー1期生”となる皆さんに委嘱状を交付するとともに、レンジャーとしての意気込み、県政において関心のある分野等について知事と懇談いただきましたので、当日の様子について報告します。



## ○開式

開式に先立ち、三日月知事から、県政運営の拠り所の一つであるSDGs（国連が主導する持続可能な開発目標）の考え方を交えながら激励のメッセージが伝えられ、レンジャーはその言葉の一つ一つを噛み締めるように聞いていました。



## （要旨）

- ・応募動機や経緯は様々だと思うが、まず、応募してくれた皆さんのチャレンジが素晴らしい。将来のために、今のことを大人だけに任せず、一緒に考えることがとても大切だと思う。
- ・滋賀県では、自分だけ、今だけ、カネやモノだけではない、皆が将来も持続して実感できる「新しい豊かさ」を県民の皆さんとともに創出しようとしている。皆さんには、様々な県政の現場に出向き、関心を深め、それを同世代の方が理解しやすい方法で伝えてほしい。共に広報広聴活動を行い、滋賀の未来を創っていきたいと考えている。

・皆さんも、社会の課題は誰かの問題と思わず、自分の暮らしや未来に関係のある「自分ごと」として捉え、考え、レンジャーとして、色々な場所をみて、色々な人から話を聞いて、積極的に発信して行ってほしいと思っている。来年の3月末まで、皆さんの御活躍を期待している。

#### ○委嘱状の交付

いよいよ、委嘱状の交付です。皆さん、緊張した様子ながらも、しっかりと委嘱状と Mother Lake のシンボルマーク入りのレンジャーの腕章を受け取ってくれました。

今後、この「琵琶湖ブルー」の腕章を着けたレンジャーが様々な県関連事業に登場しますので、皆さん是非とも御注目ください！



#### ○知事との懇談

委嘱状交付に引き続き、知事との懇談を行いました。懇談の中では、応募動機や意気込み、自分が考える滋賀の魅力等をお話しいただいたほか、知事に対して「琵琶湖以外の滋賀の魅力は何だと思いますか？」「一番力を入れている政策は何ですか？」といった質問が積極的に飛び出しました。



## ○記念撮影

最後に、知事とレンジャーとの記念撮影を行った後、知事から一人一人の委嘱状に直筆で「がんばりましょう！！」のメッセージが贈られ、委嘱式が終了しました。短いながらも、レンジャーにとって非常に有意義な時間となったようで、「次に知事とお話しできるのはいつですか？」「知事ともっと様々な議論ができるよう、レンジャー活動を通してたくさんの方のことを学びたいと思います！」といった声もいただき、これからの活躍が一層楽しみになりました。

レンジャーの皆さん、3月末までよろしくお祈りします！

